

政 策 目 標	5	市民が創る自治と文化の街						
重 点 課 題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり						
施 策 の 基 本 方 針								
自治基本条例の下、市民による主体的なまちづくり活動や企業の地域貢献活動をさらに活発なものとするため、町内会・NPO・企業をはじめとする市民の社会的活動への支援を推進するとともに、地域活動の拠点整備を推進します。また、異なる立場や価値観に対して寛容さを持って互いに認め合う社会を創造する契機として、国際交流やアイヌ民族伝統文化の保存・継承・振興を進めるなど、平和と多文化共生の取り組みを推進します。								
計 画 事 業 費 の 執 行 状 況								
施策 番号	事 業 名	計 画 事業費	事 業 費(単位:千円)					進捗率 (%)
			23年度 (決 算)	24年度 (決 算)	25年度 (決 算)	26年度 (予 算)	合 計	
施策1 市民自治の実践による地域づくりの支援								
	札幌市まちづくり戦略ビジョン策定	100,000	42,530	27,102	12,464	0	82,096	82.1
	市政への市民参加促進事業	6,000	0	0	0	0	0	0.0
	市民と共に学ぶまちづくり推進研修事業	46,000	32,130	3,990	3,795	3,900	43,815	95.3
	大学と地域の連携による都市再生の推進	20,000	5,000	6,056	7,527	16,800	35,383	176.9
	公文書館整備事業	452,000	7,388	348,636	0	0	356,024	78.8
	図書館電算システム再構築事業	165,000	0	19,961	134,154	7,900	162,015	98.2
	区民協議会運営支援	48,000	14,358	14,948	41,390	44,833	115,529	240.7
	まちづくりセンター地域自主運営化推進事業	188,000	0	9,726	170	41,682	51,578	27.4
施策2 市民の主体的な活動推進のための環境づくり								
	まちづくりセンター・地区会館更新事業	1,334,000	129,540	211,734	331,033	437,400	1,109,707	83.2
	市民集会施設建築費融資あっせん事業	54,000	0	0	0	9,000	9,000	16.7
	町内会等活動拠点支援事業	12,000	930	1,250	1,225	3,000	6,405	53.4
	地区会館リフレッシュ事業	352,000	0	11,957	160,250	140,800	313,007	88.9
	市民集会施設建築費補助事業(補助金の拡充)	255,000	30,490	61,250	69,690	38,000	199,430	78.2
	地域活動の場整備支援事業	63,000	0	22,744	51,534	70,000	144,278	229.0
	即日交付まちづくりセンターの拡大	145,000	0	0	0	0	0	0.0
	ICカードによる地域ポイント制度の創設	58,000	14,006	8,642	5,548	7,490	35,686	61.5
	町内会等地域活動団体支援事業	10,000	746	1,340	25,008	30,000	57,094	570.9
	地域の交流・ふれあい創出推進事業	7,000	3,702	3,051	1,971	0	8,724	124.6
	地域i(アイ)動画コレクション	3,000	0	998	964	1,000	2,962	98.7
	地域カルテ・マップ活用推進事業	35,000	23,415	3,465	2,948	2,700	32,528	92.9
	地域を支える子ども・企業連携事業	6,000	1,231	1,313	1,261	650	4,455	74.3
	はつらつシニアサポート事業(高齢者地域貢献支援事業)【再掲】	36,000	3,786	3,427	8,391	9,416	25,020	69.5
	まちづくり活動若者参加促進事業	6,000	0	525	0	0	525	8.8
	新しい公共支援事業	218,000	160,314	2,610	3,325	3,600	169,849	77.9
	寄附文化醸成事業	394,000	193,534	231,673	195,190	193,600	813,997	206.6
	地域と大学・NPOを結ぶ地域課題解決支援事業	9,000	0	0	6,000	16,000	22,000	244.4
	まちづくり活動人材育成強化事業	20,000	2,677	314	0	2,800	5,791	29.0
	市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業	5,000	0	686	850	837	2,373	47.5
	企業による市民活動促進事業	10,000	0	3,400	2,700	6,185	12,285	122.9
施策3 平和への願いとともに多文化共生を推進するまちづくり								
	多文化共生推進事業	12,900	1,554	2,436	1,240	1,700	6,930	53.7
	ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo開催	34,000	8,500	8,500	8,000	8,000	33,000	97.1
	世界冬の都市市長会関連事業	34,000	10,057	1,776	10,429	2,300	24,562	72.2
	姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト事業	18,000	4,350	4,350	4,350	4,000	17,050	94.7
	平和都市宣言普及啓発事業	44,000	9,377	12,289	7,905	8,550	38,121	86.6
	アイヌアートモニュメント設置事業	16,000	0	84	492	15,000	15,576	97.4
	アイヌ伝統文化振興事業	44,000	3,759	8,140	13,607	21,000	46,506	105.7
	人権教育推進事業【再掲】	8,000	2,000	1,442	1,950	2,000	7,392	92.4
重 点 課 題 合 計		4,267,900	705,374	1,039,815	1,115,361	1,150,143	4,010,693	94.0

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政 策 目 標	5	市民が創る自治と文化の街				
重 点 課 題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり				
達 成 目 標 の 状 況						
事業名 達成目標	22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策1 市民自治の実践による地域づくりの支援						
札幌市まちづくり戦略ビジョン策定						
1 まちづくり戦略ビジョンの策定	—	—	ビジョン編 策定	戦略編 策定		策定 (24年度)
市政への市民参加促進事業						
2 市政参加登録制度を活用した情報提供数(累計)	—	—	30件	92件		150件
市民と共に学ぶまちづくり推進研修事業						
3 研修モデルの構築	—	構築	—	—		構築 (24年度)
4 研修受講者数(累計)	—	337人	471人	579人		900人
大学と地域の連携による都市再生の推進						
5 共同研究事業の推進(累計)	—	3件	7件	12件		8件
公文書館整備事業						
6 公文書館の整備	—	設計終了	竣工	開館		開館 (25年度)
図書館電算システム再構築事業						
7 年間ネット経由予約冊数	953,952冊	1,054,533冊	1,098,967冊	1,055,389冊		1,200,000冊
8 貸出、閲覧可能な電子書籍ライセンス数	—	—	—	2,492冊 (うち、無制限ライ センス約300)		8,000冊
区民協議会運営支援						
9 区民協議会の検討や取り組みが予算に反映される しくみ	検討	仕組み整備	仕組み実施	仕組み実施		全区で適用
まちづくりセンター地域自主運営化推進事業						
10 地域自主運営化まちづくりセンター数	8カ所	8カ所	8カ所	8カ所		18カ所
施策2 市民の主体的な活動推進のための環境づくり						
まちづくりセンター・地区会館更新事業						
11 まちづくりセンター・地区会館更新件数(累計)	—	2館	5館	8館		10館
市民集会施設建築費融資あっせん事業						
12 市民集会施設建築費融資利用団体数(累計)	—	0団体	0団体	0団体		2団体
町内会等活動拠点支援事業						
13 町内会等活動拠点支援事業の利用団体数	—	5団体	7団体	8団体		10団体
地区会館リフレッシュ事業						
14 リフレッシュ改修を行った地区会館(累計)	—	—	5館	9館		15館
市民集会施設建築費補助事業(補助金の拡充)						
15 市民集会施設建築費補助事業の利用館数(新築・ 増改築のみ。累計)	—	2館	4館	7館		11館
地域活動の場整備支援事業						
16 ハード事業支援数(累計)	—	—	3件	10件		8件
即日交付まちづくりセンターの拡大						
17 即日交付実施まちづくりセンター数	5カ所	5カ所	5カ所	5カ所		83カ所 (25年度)

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政 策 目 標	5	市民が創る自治と文化の街					
重 点 課 題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり					
達 成 目 標 の 状 況							
事業名		22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	26年度末
達成目標		(現状値)	(実績値)	(実績値)	(実績値)	(実績値)	(目標値)
施策2 市民の主体的な活動推進のための環境づくり							
ICカードによる地域ポイント制度の創設							
18	SAPICAによる地域ポイント制度の創設	—	モデル事業 として実施	モデル事業 として実施	実用化		実用化 (24年度)
19	地域ポイント制度の参加者数(累計)	—	1,515人	2,816人	3,694人		10,000人
町内会等地域活動団体支援事業							
20	町内会・自治会加入率	72.4%	71.7%	71.1%	70.5%		75.0%
地域の交流・ふれあい創出推進事業							
21	コミュニティカフェとの連携事例数(累計)	—	15件	26件	33件		12件
地域i(アイ)動画コレクション							
22	PRフィルム数(累計)	—	—	3本	6本		9本
地域カルテ・マップ活用推進事業							
23	ワークショップ等の支援箇所数(累計)	—	3カ所	46カ所	93カ所		30カ所
地域を支える子ども・企業連携事業							
24	子ども一日まちセン所長数(累計)	—	18人	33人	58人		40人
25	地域と連携するコンビニ店舗数	—	149店舗	166店舗	176店舗		40店舗
はつらつシニアサポート事業(高齢者地域貢献支援事業)【再掲】							
26	シニアサロン設置数	11カ所	13カ所	14カ所	19カ所		19カ所
27	シニアチャレンジ事業実施団体数	17団体	19団体	21団体	23団体		33団体
まちづくり活動若者参加促進事業							
28	NPOによるインターンシップ事業の参加人数(累計)	—	—	—	—		1,800人
新しい公共支援事業							
29	ソーシャルビジネス創出数(累計)	—	—	—	—		8件
30	連携を行っている活動団体の割合	62.0%	63.7%	—	59.6%		72%
寄附文化醸成事業							
31	団体指定寄附を受けた団体数	49団体	58団体	63団体	72団体		60団体
32	年間寄附者数	116件	209件	233件	295件		150件
地域と大学・NPOを結ぶ地域課題解決支援事業							
33	地域課題解決モデル事例数(累計)	—	—	0件	3件		6件
まちづくり活動人材育成強化事業							
34	イベント・講座等開催件数(累計)	—	18回	28回	46回		40回
市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業							
35	さっぽろ元気ファームの開設数(累計)	—	—	1カ所	1カ所		2カ所
企業による市民活動促進事業							
36	札幌まちづくりパートナー企業数	6社	9社	9社	15社		16社
37	社会貢献活動に継続的に取り組む企業数	700社	700社	—	—		840社

注: 番号は、重点課題ごとの通し番号

政 策 目 標	5	市民が創る自治と文化の街					
重 点 課 題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり					
達 成 目 標 の 状 況							
事業名		22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	26年度末
達成目標		(現状値)	(実績値)	(実績値)	(実績値)	(実績値)	(目標値)
施策3 平和への願いとともに多文化共生を推進するまちづくり							
多文化共生推進事業							
38	主要避難所の多言語表示等の整備	—	整備中	整備	—		整備 (24年度)
ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo開催							
39	来場者数	671千人	804千人	651千人	940千人		750千人
世界冬の都市市長会関連事業							
40	市長会議から得た情報をまちづくりの参考とした会員都市の割合	—	100%	—	100%		80%
姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト事業							
41	参加学生数(累計)	—	30人	68人	103人		160人
42	公開トークイベントへの参加者数(累計)	—	95人	485人	685人		1,200人
平和都市宣言普及啓発事業							
43	啓発イベントの参加者数	—	—	11,834人	4,357人		3,500人 (24年度)
44	戦争体験朗読会等への参加者数(累計)	—	—	—	—		1,000人
アイヌアートモニュメント設置事業							
45	モニュメントの設置	—	—	—	—		設置 (25年度)
アイヌ伝統文化振興事業							
46	伝統工芸品展示販売スペースの設置	—	—	—	—		設置 (25年度)
47	アイヌ文化体験プログラムへの参加校数	34校	36校	43校	44校		50校
人権教育推進事業【再掲】							
48	人権教育に関わる体験的な学習の実施校	85校	95校	109校	122校		120校

注: 番号は、重点課題ごとの通し番号

政 策 目 標	5	市民が創る自治と文化の街					
重 点 課 題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり					
さっぽろ“えがお” 指 標 の 動 向							
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証		(現 状 値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目 標 値)
市民意識・行動指標							
72	ワークショップや各種アンケート、パブリックコメント、意見交換会など市政に参加する機会が用意されていると感じる人の割合	30.9% (21年度)	23.6% (23年度)	28.4% (24年度)	27% (25年度)		40% (26年度)
		24年度に比べてわずかに下落した。70歳以上を除く各年代で「そう思わない」の割合が最も高く、特に若年層で顕著であるため、こうした世代が市政へ参加しやすくする手法を検討する。					
73	「市民まちづくり活動」に参加したことのある人の割合	38.5% (22年度)	40.2% (23年度)	41.8% (24年度)	32.4% (25年度)		70% (26年度)
		24年度に比べて大きく下落した。各年代とも「参加したことはない」の割合が最も高く、特に若年層で顕著である。「市民まちづくり活動」を日常で実践していながら、その自覚がない市民が多いことも影響していると考えられる。					
74	高齢者の活動度(社会貢献活動を行う高齢者の割合)	8.5% (参考値) (22年度)	56.7% (23年度)	57.8% (24年度)	41.7% (25年度)		15% (26年度)
		実績値は若干減少しているが、目標値を超えた高い水準で推移している。今後の推移を見据えながら、引き続き、高齢者の社会活動の促進に向けた取組みを進めていきたい。					
75	姉妹都市等との国際交流に関心を持った人の割合	36.8% (22年度)	37.5% (23年度)	34.7% (24年度)	36.4% (25年度)		55% (26年度)
		積極的に国際交流イベントをPRした結果、イベント参加人数が大幅に増えたことも手伝い、25年度実績は前年度比1.7%増加と僅かながら上昇傾向に転じた。					
社会成果指標							
76	NPO認証法人数(札幌市に主たる事務所を置くもの)(累計)	741団体 (22年度)	783団体 (23年度)	857団体 (24年度)	887団体 (25年度)		900団体 (26年度)
		24年4月の特定非営利活動促進法の改正に伴って所轄庁が北海道からより身近な札幌市が窓口となったことにより、新規認証法人数が増加している。					
77	平和事業(平和講演、映画上映会など)への参加者数	8,430人 (21年度)	10,539人 (23年度)	11,834人 (24年度)	4,357人 (25年度)		9,200人 (26年度)
		地下歩行空間におけるパネル展の会期を短縮したこと等の影響により減少したと考えられる。					
78	国際交流イベントへの参加者数	58万人 (21年度)	82万人 (23年度)	67万人 (24年度)	96万人 (25年度)		77万人 (26年度)
		積雪量が少なく天候に恵まれたミュンヘン・クリスマス市の参加者が増えたことなどにより増加した。					
79	アイヌ文化交流施設入館者数及びアイヌ文化活動参加者数	50,944人 (21年度)	51,700人 (23年度)	54,800人 (24年度)	61,300人 (25年度)		54,000人 (26年度)
		定山溪温泉など周辺の観光施設との連携事業の実施や、交流イベントなどの開催により、アイヌ文化交流センターの入館者数が、特にハイシーズンである8月～10月で増加した。					

注:番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街
重点課題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり
事業実績、評価、今後の取り組み等		
施策1 市民自治の実践による地域づくりの支援		
25年度の主な取組内容(実績)		
「まちづくり戦略ビジョン(戦略編)」を策定。		前年度に引き続き、自主運営化に向けた支援を行った(みすまいまちづくりセンターが26年4月1日から自習運営に移行)。
大学提案型共同研究を計5件実施。		25年7月1日より、公文書館を開館した。
図書館電算システム再構築の詳細設計。		電子書籍貸出サービスの利用コンテンツ用として、主に購入により、電子書籍2,492タイトルを調達した。
26年度の主な取組内容(予定)		
大学提案型共同研究を引き続き実施。		図書館電算システム再構築を行い、SAPICAに図書貸出券機能等を付与する等の利便性向上を図る。
「市民と共に学ぶまちづくり推進研修事業」の実績をもとに「研修カリキュラム」及び「研修テキスト」を作成する。		まちづくりセンター地域自主運営化に向けた地域支援を継続実施。
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【札幌市まちづくり戦略ビジョン策定】パブリックコメント及びキッズコメントの実施に当たっては、広報さっぽろやHPでの周知に加え、広報番組や地下歩行空間の大型ビジョンでの周知を実施した。さらにキッズコメントについては、子どもにわかりやすく伝える冊子を作成し、市内全小中学校(小学生は5、6年生対象)及び全児童会館に配布するなど、より広く意見を募集するための取組を行った。また、ビジョン策定後は、地下歩行空間での啓発活動やこれからのまちづくりを考える機会として「さっぽろ未来創造シンポジウム」の開催、中学生向け副読本を作成し社会科の授業で取り上げてもらうなど、普及啓発の取組を実施した。 【まちづくりセンター地域自主運営化推進事業】自主運営化に取り組んでいる地域においては活動者の広がりや、地域交付金を活かしたより主体的かつ創意工夫が活かされた活動が広がっている。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【札幌市まちづくり戦略ビジョン策定】戦略ビジョンの「目指すべき都市像」の実現に向けて、市民と行政が一体となって取り組むためのビジョン推進に係る事業を行っていく。 【市民と共に学ぶまちづくり推進研修事業】事業の集大成として「研修カリキュラム」を完成し、その周知のため「研修テキスト」を作成、広く配布することで、実際のまちづくりにおける課題解決に向けた手法の習得をめざし、市民、市職員に広く研修内容を普及させる。		
施策2 市民の主体的な活動推進のための環境づくり		
25年度の主な取組内容(実績)		
幌北まちづくりセンター・幌北会館、西岡まちづくりセンター・西岡地区会館、北野まちづくりセンター・北野連合会館の改築工事、北白石まちづくりセンターの基本設計・実施設計並びに大通・西まちづくりセンター及び地区会館の実施設計を実施。		地区会館5館の改修工事、備品整備を行い、その他5館の実施設計を行った。
市民グループによる企画提案に対し、空き家・空き地等の整備を対象に2件、町内会館を対象に5件を採択し補助。		4カ所のまちづくりセンターで、子どもまちセン一日所長体験事業を実施。
国勢調査の結果公表を受けて、地域カルテ・マップの改訂版を25年7月に作成・公表。		異種分野の市民活動団体を3グループ10団体を公募し、地域の社会的課題をテーマとした事業について補助を行った。
26年度の主な取組内容(予定)		
市民集会施設建築費の融資あっせん対象施設をまちづくりセンター併設型以外に拡充していること等、制度の周知を図る。		地区会館5館の改修工事、備品整備を行い、その他5館の実施設計を行う。
13館の市民集会施設の新築等に対し補助。		市民グループによる企画提案に対し、空き家・空き地等の整備を対象に4件、町内会館を対象に5件を採択し補助。
小学生を対象とした、子どもまちセン一日所長等の体験事業を継続実施。		引き続き、さぽーとほっと基金を原資とした市民まちづくり活動団体への助成を実施。

政 策 目 標	5	市民が創る自治と文化の街
重 点 課 題	1	市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり
事 業 実 績 、 評 価 、 今 後 の 取 り 組 み 等		
施策2 市民の主体的な活動推進のための環境づくり		
施策への貢献及び成果指標さつぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【まちづくりセンター・地区会館更新事業】老朽化したまちづくりセンター・地区会館を地域の要望を踏まえて改修することにより、市民の主体的なまちづくり活動を促進することができた。		
【市民集会施設建築費補助事業】市民集会施設の機能整備を進めることにより、市民の主体的なまちづくり活動を促進することができた。		
施策への貢献及び成果指標さつぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【まちづくりセンター・地区会館更新事業】市民の主体的なまちづくり活動を促進していくため、引き続き、地域の要望を踏まえつつ、まちづくりセンター・地区会館の整備を進めていく。		
【地域i(アイ) 動画コレクション】学生が動画を制作する過程で、地域活動を深く知ることにより、まちづくりへの参加意識の醸成や地域への愛着を深め、将来のまちづくり参加に繋がることが期待される。		
施策3 平和への願いとともに多文化共生を推進するまちづくり		
25年度の主な取組内容(実績)		
ミュンヘン・クリスマス市の開催(11/29～12/24)。		8月の平和月間に、「平和子どものつどい・講演会」を開催。
姉妹・友好都市(ポートランド市、ミュンヘン市、瀋陽市、ノボシビルスク市、大田広域市)と札幌市の学生が合宿セミナーを実施。		町内会の地域活動についてのCMや不動産関連団体と連携した町内会加入啓発活動を実施した。
26年度の主な取組内容(予定)		
市内2カ所にアイヌアートモニュメントを設置。		ミュンヘン・クリスマス市の開催(11月下旬～12月下旬)。
姉妹・友好都市の学生と札幌市の学生が合宿セミナーを継続実施。		引き続き、8月の平和月間に、「平和子どものつどい・講演会」を開催。
2016年に札幌市で開催予定の第17回世界冬の都市市長会議の開催計画案を検討。		札幌で生活を始める外国籍市民を対象として配布する冊子「くらしのガイド」の改定。
施策への貢献及び成果指標さつぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト事業】本事業に参加した札幌市の学生、活動報告会に参加した市民、訪問した市内企業や団体と、姉妹・友好都市の学生が交流を深めたことにより、姉妹都市等との国際交流への関心を高めた。		
【多文化共生推進事業】防災に関する情報を多言語化し、外国籍市民に対し配布したことにより、災害発生時における外国籍市民の避難及び避難生活への備えが進み、多文化共生社会のまちづくりに寄与した。		
施策への貢献及び成果指標さつぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト事業】姉妹・友好都市の学生に早い段階から事業への参加を求め、参加者の多様性を確保することにより、国際交流への関心を高め、多文化共生社会の実現に寄与するものとした。		
【多文化共生推進事業】「くらしのガイド」をホームページ上で発信することで、防災に関する情報だけではなく、札幌での生活に必要な情報全般を外国籍市民に対し伝えられるよう取組を進めていく。		
協 働 の 状 況		
【区民協議会運営支援】連合町内会をはじめとする地域のまちづくり活動団体と区が連携してまちづくりに取り組んでいる。		
【CSR促進事業】セミナーへの参加及び寄附付き商品・メニューの提供イベントに多くの企業・店舗の協力が得られた。		
【地域活動の場整備支援事業】前年度に採択した企画提案を事例集としてまとめ、広く情報提供するほか、夜間や休日に説明会を実施するなど、市民グループが参加しやすい環境づくりに努めている。		